



発行／津山市ごみゼロ新聞編集委員会

TEL／0868-22-8255

津山市第2次ごみ減量行動計画が策定されました

本市は、平成7年のごみ非常事態宣言発令から長年にわたり、市民、事業者、市民団体との協働でごみ減量に取り組んでおります。

平成19年の「津山市ごみ減量新行動計画」においては、平成17年度の1人1日当たりごみ排出量976gを平成23年度には825gまで削減するという高い目標を掲げました。

現状は、平成22年度実績884gとその達成は困難な状況です。しかし、平成17年度より92g（約1割）の削減、環境省公表の全国平均と比べても約1割少ない量となっており、相当高いレベルでごみ減量ができていると考えられます。

これは、市民の皆様のご理解・ご協力の賜物であり、深く感謝いたします。

本市の循環型社会を構築するためには、さらなるごみ減量を目指す必要があります。そこで、津山市第2次ごみ減量行動計画が今年2月に策定されました。

計画の中では、減量目標の数値設定がされたほか、その達成に向けての重点目標が定められました。

家庭で目指してもらうもの	全体（事業者・家庭）で目指してもらうもの
家庭系可燃ごみ排出量 15%削減	ごみ排出量 10%削減(34,892 t ⇒ 31,400 t)
家庭系不燃ごみ排出量 10%削減	1人1日当たりごみ排出量7.35%削減(884 g ⇒ 820 g)

※減量目標：平成22年度実績を基準年度とした平成28年度数値目標

重点目標	可燃ごみ減量・不燃ごみ減量・埋立てごみ減量・啓発の推進 集合住宅対策の充実・協働によるごみ減量への取り組み
------	--

※ 実行には、市民、事業者、市民団体、行政の連携と協力が重要となります。

循環型社会を構築し、未来の子供達に引き継いでいけるよう

今後ともご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

ごみゼロ新聞では、今後ごみ減量に向けた記事の配信を行います。

【ごみ排出量と1人1日当たりごみ排出量の推移】

